

グローバルCOEプログラム 平成20年度採択拠点事後評価結果一覧

総括評価結果

| 総括評価 | 医学系 件 | 数学、物理学、地球科学 件 | 機械、土木、建築、その他工学 件 | 社会科学 件 | 学際、複合、新領域 件 | 5分野 件 |
|---|----------|------------------|---------------------|-----------|----------------|----------|
| <input type="checkbox"/> 設定された目的は十分達成された。 | 12 | 14 | 8 | 4 | 6 | 44 |
| <input type="checkbox"/> 設定された目的は概ね達成された。 | 1 | 0 | 4 | 10 | 5 | 20 |
| <input type="checkbox"/> 設定された目的はある程度達成された。 | 1 | 0 | 2 | 0 | 1 | 4 |
| <input type="checkbox"/> 設定された目的はあまり達成されなかった。 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 14 | 14 | 14 | 14 | 12 | 68 |

総括評価内訳【医学系】

設定された目的は十分達成された: 12件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|----------|-------------------|---------|---|
| F01 | 人獣共通感染症国際共同教育研究拠点の創成 | 北海道大学 | 獣医学研究科獣医学専攻 | 喜田 宏 | |
| F02 | Network Medicine創生拠点 | 東北大学 | 医学系研究科医科学専攻 | 岡 芳知 | 公益財団法人がん研究会がん研究所、シンガポール大学(シンガポール) |
| F04 | 免疫システム統御治療学の国際教育研究拠点 | 千葉大学 | 医学薬学府先端医学薬学専攻 | 中山 俊憲 | 独立行政法人理化学研究所、独立行政法人放射線医学総合研究所 |
| F05 | 疾患のケミカルバイオロジー教育研究拠点 | 東京大学 | 医学系研究科内科学専攻 | 門脇 孝 | |
| F06 | ゲノム情報に基づく先端医療の教育研究拠点 | 東京大学 | 医科学研究所ヒトゲノム解析センター | 清野 宏 | |
| F07 | 歯と骨の分子疾患科学の国際教育研究拠点 | 東京医科歯科大学 | 医歯学総合研究科医歯学系専攻 | 野田 政樹 | |
| F08 | 機能分子医学への神経疾患・腫瘍の融合拠点 | 名古屋大学 | 医学系研究科細胞情報医学専攻 | 祖父江 元 | |
| F09 | 生命原理の解明を基とする医学研究教育拠点 | 京都大学 | 医学研究科医学専攻 | 成宮 周 | |
| F10 | オルガネラネットワーク医学創成プログラム | 大阪大学 | 医学系研究科医学専攻 | 米田 悦啓 | 独立行政法人理化学研究所 |
| F11 | 次世代シグナル伝達医学の教育研究国際拠点 | 神戸大学 | 医学研究科医科学専攻 | 東 健 | |
| F13 | エイズ制圧を目指した国際教育研究拠点 | 熊本大学 | エイズ学研究センター | 満屋 裕明 | |
| F14 | 幹細胞医学のための教育研究拠点 | 慶應義塾大学 | 医学研究科医学研究系専攻 | 岡野 栄之 | 財団法人実験動物中央研究所、国立成育医療研究センター、ルンド大学(スウェーデン)、テキサス大学M.D.アンダーソンがんセンター(アメリカ)、カリフォルニア大学アーバイン校(アメリカ) |

設定された目的は概ね達成された: 1件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|------|-----------|---------|-------|
| F12 | 熱帯病・新興感染症の地球規模統合制御戦略 | 長崎大学 | 熱帯医学研究所 | 平山 謙二 | |

設定された目的はある程度達成された: 1件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|------|------------|---------|-------|
| F03 | 分子疫学の国際教育研究ネットワークの構築 | 山形大学 | 医学系研究科医学専攻 | 嘉山 孝正 | |

総括評価内訳【数学、物理学、地球科学】

設定された目的は十分達成された: 14件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|--------|------------------|---------|--|
| G01 | 物質階層を紡ぐ科学フロンティアの新展開 | 東北大学 | 理学研究科物理学専攻 | 井上 邦雄 | |
| G02 | 変動地球惑星学の統合教育研究拠点 | 東北大学 | 理学研究科地学専攻 | 大谷 栄治 | |
| G03 | 有機エレクトロニクス高度化スクール | 千葉大学 | 融合科学研究科ナノサイエンス専攻 | 上野 信雄 | |
| G04 | 未来を拓く物理科学結集教育研究拠点 | 東京大学 | 工学系研究科物理工学専攻 | 樽茶 清悟 | |
| G05 | 数学新展開の研究教育拠点 | 東京大学 | 数理科学研究科数理科学専攻 | 川又 雄二郎 | |
| G06 | ナノサイエンスを拓く量子物理学拠点 | 東京工業大学 | 理工学研究科物性物理学専攻 | 斎藤 晋 | カリフォルニア大学バークレー校(アメリカ) |
| G07 | 宇宙基礎原理の探求 | 名古屋大学 | 理学研究科素粒子宇宙物理学専攻 | 杉山 直 | |
| G08 | 数学のトップリーダーの育成 | 京都大学 | 理学研究科数学・数理解析専攻 | 深谷 賢治 | |
| G09 | 普遍性と創発性から紡ぐ次世代物理学 | 京都大学 | 理学研究科物理学・宇宙物理学専攻 | 川合 光 | |
| G10 | 物質の量子機能解明と未来型機能材料創出 | 大阪大学 | 基礎工学研究科物質創成専攻 | 北岡 良雄 | 独立行政法人情報通信研究機構 |
| G11 | 惑星科学国際教育研究拠点の構築 | 神戸大学 | 理学研究科地球惑星科学専攻 | 中川 義次 | 北海道大学 |
| G12 | 先進的実験と理論による地球深部物質学拠点 | 愛媛大学 | 地球深部ダイナミクス研究センター | 入船 徹男 | 財団法人高輝度光科学研究センター、東京大学、ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校(アメリカ) |
| G13 | マス・フォア・インダストリー教育研究拠点 | 九州大学 | 数理学府数理学専攻 | 若山 正人 | 神戸大学 |
| G14 | 現象数理学の形成と発展 | 明治大学 | 先端数理科学インスティテュート | 三村 昌泰 | 広島大学 |

総括評価内訳【機械、土木、建築、その他工学】

設定された目的は十分達成された: 8件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|--------|-------------------|---------|---------------------|
| H01 | 流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点 | 東北大学 | 流体科学研究所 | 圓山 重直 | |
| H02 | 都市空間の持続再生学の展開 | 東京大学 | 工学系研究科都市工学専攻 | 藤野 陽三 | |
| H03 | 機械システム・イノベーション国際拠点 | 東京大学 | 工学系研究科機械工学専攻 | 光石 衛 | |
| H04 | 震災メガリスク軽減の都市地震工学国際拠点 | 東京工業大学 | 理工学研究科建築学専攻 | 時松 孝次 | 太平洋地震工学研究センター(アメリカ) |
| H07 | アジア・メガシティの人間安全保障工学拠点 | 京都大学 | 工学研究科都市環境工学専攻 | 松岡 謙 | |
| H08 | 高機能化原子制御製造プロセス教育研究拠点 | 大阪大学 | 工学研究科精密科学・応用物理学専攻 | 山内 和人 | |
| H09 | 衝撃エネルギー工学グローバル先導拠点 | 熊本大学 | 自然科学研究科複合新領域科学専攻 | 秋山 秀典 | |
| H12 | グローバル ロボット アカデミア | 早稲田大学 | 創造理工学研究科総合機械工学専攻 | 藤江 正克 | |

設定された目的は概ね達成された: 4件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|--------|----------------------|---------|---|
| H05 | アジア域での流域総合水管理研究教育の展開 | 山梨大学 | 医学工学総合教育部環境社会創生工学専攻 | 坂本 康 | |
| H06 | マイクロ・ナノメカトロニクス教育研究拠点 | 名古屋大学 | 工学研究科マイクロ・ナノシステム工学専攻 | 福田 敏男 | カリフォルニア大学ロサンゼルス校(アメリカ) |
| H10 | 環境共生・安全システムデザインの先導拠点 | 慶應義塾大学 | 理工学研究科総合デザイン工学専攻 | 前野 隆司 | マサチューセッツ工科大学(アメリカ)、産業安全文化ファンデーション(フランス) |
| H14 | 歴史都市を守る「文化遺産防災学」推進拠点 | 立命館大学 | 理工学研究科環境都市専攻 | 大窪 健之 | 独立行政法人国立文化財機構京都国立博物館、明知大学校(韓国)、トリブバン大学(ネパール)、ペルー国立工科大学(ペルー) |

設定された目的はある程度達成された: 2件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|--------|------------------|---------|--------------------------|
| H11 | 先導的防災安全工学の東アジア教育研究拠点 | 東京理科大学 | 総合研究機構火災科学研究センター | 菅原 進一 | 独立行政法人建築研究所 |
| H13 | 風工学・教育研究のニューフロンティア | 東京工芸大学 | 工学研究科建築学・風工学専攻 | 田村 幸雄 | ノートルダム大学自然災害モデル研究所(アメリカ) |

総括評価内訳【社会科学】

設定された目的は十分達成された: 4件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|-----------|--------------|---------|-------|
| I07 | 社会科学の高度統計・実証分析拠点構築 | 一橋大学 | 経済研究所 | 深尾 京司 | |
| I08 | 東アジアの開発戦略と国家建設の適用可能性 | 政策研究大学院大学 | 政策研究科政策専攻 | 大塚 啓二郎 | |
| I09 | 親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点 | 京都大学 | 文学研究科行動文化学専攻 | 落合 恵美子 | |
| I10 | 人間行動と社会経済のダイナミクス | 大阪大学 | 経済学研究科経済学専攻 | 大竹 文雄 | 京都大学 |

設定された目的は概ね達成された: 10件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|--------|-------------------|---------|---|
| I01 | 多元分散型統御を目指す新世代法政策学 | 北海道大学 | 法学研究科法律実務専攻 | 田村 善之 | |
| I02 | 社会階層と不平等教育研究拠点の世界的展開 | 東北大学 | 文学研究科人間科学専攻 | 佐藤 嘉倫 | スタンフォード大学(アメリカ) |
| I03 | グローバル時代の男女共同参画と多文化共生 | 東北大学 | 法学研究科総合法制専攻 | 辻村 みよ子 | 東京大学 |
| I04 | 国家と市場の相互関係におけるソフトウェア | 東京大学 | 法学政治学研究科総合法政専攻 | 岩村 正彦 | |
| I05 | ものづくり経営研究センターアジア・ハブ | 東京大学 | 経済学研究科経営専攻 | 藤本 隆宏 | |
| I06 | 日本企業のイノベーション | 一橋大学 | 商学研究科経営・マーケティング専攻 | 沼上 幹 | |
| I11 | 市場の高質化と市場インフラの総合的設計 | 慶應義塾大学 | 経済学研究科経済学専攻 | 吉野 直行 | 京都大学 |
| I12 | 市民社会におけるガバナンスの教育研究拠点 | 慶應義塾大学 | 法学研究科政治学専攻 | 田中 俊郎 | 延世大学校(韓国)、仁荷大学校(韓国)、カリフォルニア大学バークレー校(アメリカ)、ソウル国立大学校(韓国)、東西大学校(韓国)、国立政治大学(台湾) |
| I13 | 制度構築の政治経済学 | 早稲田大学 | 経済学研究科経済学専攻 | 田中 愛治 | |
| I14 | 成熟市民社会型企業法制的創造 | 早稲田大学 | 法学研究科民事法学専攻 | 上村 達男 | |

総括評価内訳【学際、複合、新領域】

設定された目的は十分達成された: 6件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|--------|---------------------|---------|---|
| J01 | 統合フィールド環境科学の教育研究拠点形成 | 北海道大学 | 環境科学院環境起学専攻 | 山中 康裕 | 独立行政法人国立環境研究所 |
| J03 | 環境激変への生態系適応に向けた教育研究 | 東北大学 | 生命科学研究科生態システム生命科学専攻 | 中静 透 | |
| J05 | 学融合に基づく医療システムイノベーション | 東京大学 | 工学系研究科バイオエンジニアリング専攻 | 片岡 一則 | |
| J06 | エネルギー学理の多角的学術融合 | 東京工業大学 | 理工学研究科機械制御システム専攻 | 平井 秀一郎 | ジョージア工科大学(アメリカ)、韓国科学技術院(韓国)、シュツットガルト大学(ドイツ) |
| J07 | 情報通信による医工融合イノベーション創生 | 横浜国立大学 | 工学研究院知的構造の創生部門 | 河野 隆二 | 横浜市立大学、独立行政法人情報通信研究機構、オウル大学(フィンランド) |
| J12 | クロマグロ等の養殖科学の国際教育研究拠点 | 近畿大学 | 水産研究所 | 熊井 英水 | |

設定された目的は概ね達成された: 5件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|--------|-----------------------|---------|---|
| J02 | 「アニマル・グローバル・ヘルス」開拓拠点 | 帯広畜産大学 | 畜産学研究科畜産衛生学専攻 | 河津 信一郎 | |
| J04 | 次世代型生命・医療倫理の教育研究拠点創成 | 東京大学 | 医学系研究科健康科学・看護学専攻 | 赤林 朗 | ヘイスティングス・センター(アメリカ)、国立衛生研究所(アメリカ)、ペンシルヴァニア大学(アメリカ)、ケース・ウェスタン・リザーブ大学(アメリカ)、オックスフォード大学(イギリス)、ベルゲン大学(ノルウェー)、モナシュ大学(オーストラリア)、シンガポール国立大学(シンガポール) |
| J08 | 地球温暖化時代のエネルギー科学拠点 | 京都大学 | エネルギー科学研究科エネルギー基礎科学専攻 | 八尾 健 | |
| J10 | 新炭素資源学 | 九州大学 | 総合理工学府物質理工学専攻 | 永島 英夫 | 福岡女子大学 |
| J11 | 社会に生きる心の創成 | 玉川大学 | 脳科学研究所 | 坂上 雅道 | カリフォルニア工科大学(アメリカ) |

設定された目的はある程度達成された: 1件

| 拠点番号 | 拠点プログラム名 | 機関名 | 中核となる専攻等名 | 拠点リーダー名 | 連携先機関 |
|------|----------------------|------|-----------------|---------|------------------------------|
| J09 | 持続性社会構築に向けた菌類きのこ資源活用 | 鳥取大学 | 連合農学研究科生物環境科学専攻 | 前川 二太郎 | モンゴル国立農業大学(モンゴル)、カセサート大学(タイ) |